

『ギンズバーグに捧げるオマージュ』

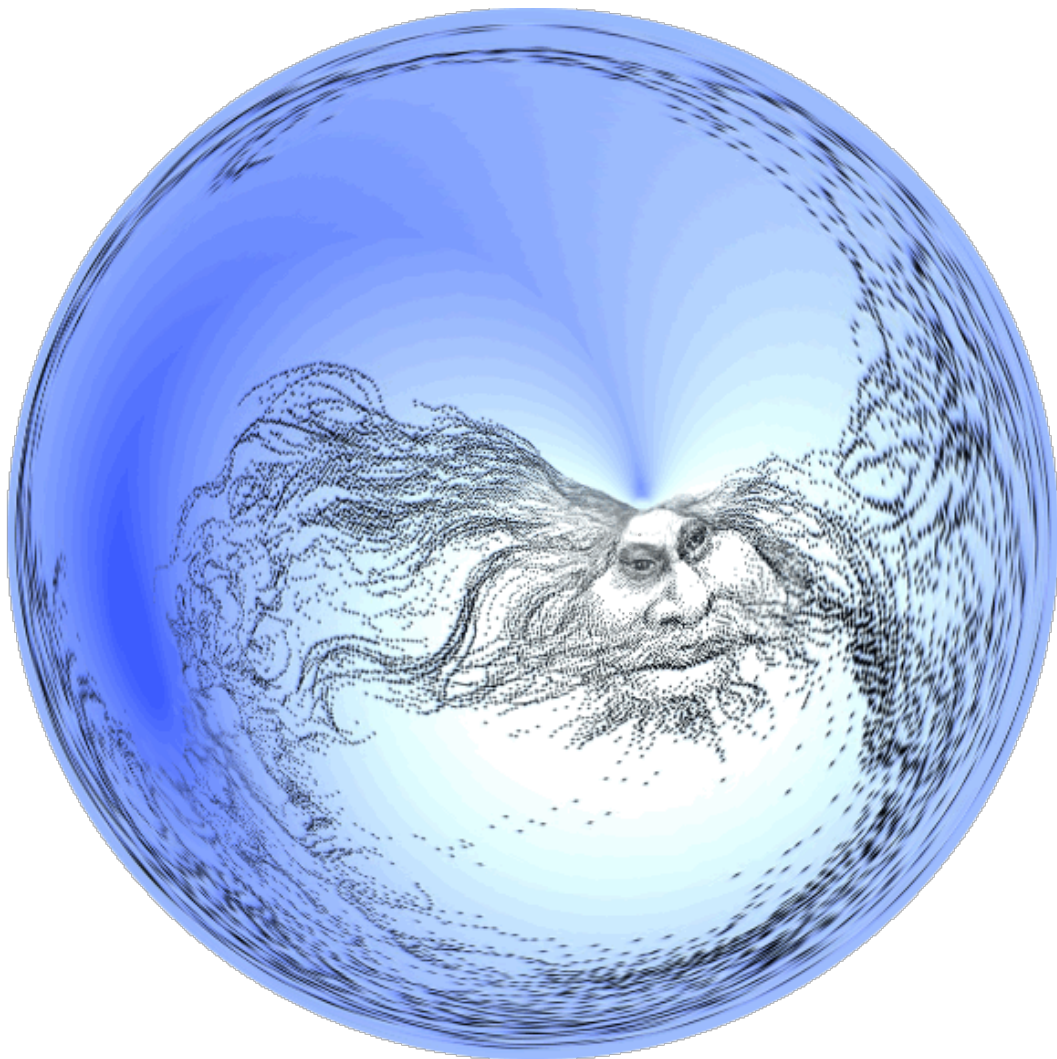
ギンズバーグに捧げるオマージュ
私の中の奇妙さとあなたの中の奇妙さは
20世紀のアメリカの奇妙さとは
比べものになりません
それは、環境へのレイプであり
自然へのファックであり、男色行為です
それらは、理解されることのない破壊行為です

それは、疑いなく
重いカルマです
この汚染されたビッグマックのために
神を讃えるカディッシュを歌います
もし私たちが本当にバカげた聖歌を唱え
奇怪なハウルの一部が
目覚めるかもしれませぬ

チャンスです
クローゼットの扉が開き
毎日起こる死を認識しながらも
詩はいつの時代も神秘的な潜在力を持っています

- T Newfields (和訳：吉田典子とテレサ)
開始：2001年名古屋市 ♪ 完成：2018年横浜市





玲亜： （彼女の頭を振って） 20世紀のアメリカはこんなに奇妙だったのですか？

ミン： ええ。多くの点で、アメリカは悪帝国と評されえた：マモンの化身は、
キャピタル・ヒル周辺で快適に暮らしました。

玲亜： だったら、アラン・ギンズバーグは何をしたっていうんだい？

ティム： （肩を肩をすくめて） 何が出来るでしょう？ その怪物に名前を付け、
目覚めを祈ることぐらいか。